



### 全日本女子サッカー選手権・千葉県決勝戦



FC. VIDAレディース 0-3(前半0-1) ジェフユナイテッド市原・千葉レディースU-18

主審:遠藤かおりさん 副審1:彦坂由紀子さん 副審2:染井真美子さん 4th:松岡恵美子さん  
取材協力:FC. VIDAレディース、ジェフユナイテッド市原・千葉レディースU-18、千葉県サッカー協会女子委員会  
インタビュー:千葉県サッカー協会審判委員会総務部(小林、野口)  
2011年7月31日(日)に東総運動場にて、全日本女子サッカー選手権・千葉県決勝戦が行われました。  
本年度より、決勝審判団の表彰は決勝戦を行った会場で試合終了後に実施することとなりました。  
大石委員長体制となり、初めての決勝審判団の表彰式の様子を総務部のメンバーが取材して来ましたので、本紙面上で紹介致します。

試合が終わったばかりですが、決勝の審判を終えての感想をお願いします。

遠藤:いつも試合を終えると思うことですが、これで良かったのかと試合を振り返って思います。

彦坂:(山岸さんの疲労骨折により)急な、割り当て変更による抜擢でしたが、試合を楽しむことができました。

染井:主審をしっかりサポートできたかどうかと思いますが、いつもながら満足はできませんでした。でも、全体的に楽しくやることができました。

松岡:警告があった時にはドキドキしましたが、それ以上のこともなく、ベンチも特に変わった動きもなく、無事終わりほっとしています。



今回決勝審判のアポイントを受けた時の気持ちをお聞かせください。

松岡:(決勝の審判をすることが)あまりすごいことだとは感じず、いつものようにごく自然にアポイントを引き受けました。

染井:松岡さんと同じで、いつものアポイントのように受けました。年間行事予定では、決勝は8月上旬となっていたので、数日前まで担当する試合が決勝とは思いませんでした。

彦坂:1週間前に交代の依頼が来たので、私でよければという思いでいました。会場に到着するまで緊張はしていませんでしたが、いざピッチに入った瞬間緊張してきました。試合では(山岸さんのようにはいきませんが)いつものように落ち着いてできました。

遠藤:予選から数試合担当してきた中で、決勝を担当できるのは自分しかないという強い意思を持って試合に臨もうと思いました。また、競技部としても自分で責任を持ってやりたいと思いました。

レフリーニュースの読者に向けて一言お願いします。

遠藤:女子審判員は、これからももっと研鑽して頑張っていきたいと思いますので、よろしくをお願いします。

目次			
決勝審判員表彰の様子	1~2	女子部関連(初心者研修会の案内を含む)	15~16
審判活動の継続方法について	3~4	郡市協会便り及び種別からのメッセージ	16~17
講習会のご案内	4~7	JFAコモンズ(メールマガジン)、通達など	18~19
研修会及び各大会参加者からのレポート	7~15	皆様からのご意見、広告、編集後記	20

※日本サッカー協会からの通達については、Webでご確認願います。

## 第16回千葉県サッカー選手権大会 兼 天皇杯全日本サッカー選手権大会千葉県予選 決勝戦

8月28日(日)に、成田市中台運動公園陸上競技場にて、天皇杯本戦の出場権を懸けて、千葉県サッカー選手権大会決勝戦が開催されました。

柏レイソルU-18 2-0(前半1-0) 浦安JSC

主審:桜井 大介氏 副審1:八木下 健司氏 副審2:右田 智也氏 4th:頼富 雄三郎氏

取材協力:柏レイソルU-18、浦安JSC、千葉県サッカー協会

インタビュー:千葉県サッカー協会審判委員会総務部(木川、菅原、大西)

決勝戦に向けての意気込みをお願いします。

桜井:1級になって4年目で、初めて(千葉県選手権決勝の)フエをいただいたので、レイソルU-18、浦安JSC共に上を目指しているチーム同士なので、良いゲームにしたいと思います。

～ 試合は、開始8分、柏が縦パスに上手く反応したFWがそのままドリブルして放ったシュートが一旦はポストに弾かれるも、それをもう一度押しこんで先制。徐々に浦安が押し気味に試合を進めるが、好機を生かせず、逆に柏は83分にも少ないチャンスをモノにして追加点を挙げ、試合はそのまま2-0で柏が優勝しました ～

決勝審判おつかれさまでした。

種別の違う者同士の公式戦は、この大会ならではの、と思いましたが、そのへんについてはやりにくさ、など何か意識しましたか？

桜井:少し意識したところは、レイソルのほうは若いので、スピードと運動量を武器にいくんだろうなー、というのと、浦安のほうは強さをうまく使っていくんだろうなー、という先入観を持って臨んだが、浦安のほうが、思った以上に動いて、プレッシングも早かったので、そういう意味では、マッチしたゲームになって(審判していても)楽しかったです。

決勝審判で、ゲーム後にその競技場ですぐに表彰される、という経験は初めてだと思うのですが、その感想はいかがですか？

桜井:天皇杯の本戦で(決勝審判員が表彰されている姿を)見たことはあるけど、自分の頑張りが実感できて素直に嬉しいです。ぜひ、これからもやっていただきたいです。



4thの方にお聞きします。今日は、特にベンチコントロールの面で、いかがでしたか？

頼富:PK!?!と色めき立ったシーンで、ベンチからワーッと声が上がって、さらに、コーチからまだ、アピールが続いていたので、“言わないでください。”と。ただ、まだブツブツ言い続けていたので、もう1回行って、“それ以上言ったらレフリーを呼びますよ！”と伝えました。

あのシーンは、レフリーもすぐに寄っていきでしたね。

桜井:そう、その後のシーンですぐ寄ったのですが、4thが一度注意していたので、寄った時には何も言わず大人しかったです。

アシスタントレフリーのお2人は、今日は観衆が多い中で、プレッシャーなどはありましたか？

右田:ありませんでした。

八木下:決勝戦のアポイント、というのが嬉しくて、また決勝戦独特の雰囲気であまり緊張しました。

最後に一言お願いします。

頼富:私は、審判を始めて今年で20年ですが、この決勝の4thが花道、と言われたくないので、まだまだ頑張りますので、今後も宜しくお願いします！

暑い中、素晴らしいレプリングを見せてくださってありがとうございました。

## ●●●2012年度も審判活動を行うために！●●●

2012年度も引き続き審判活動を行うためには、登録更新が必要です。

### ■登録更新はお済ですか？■

登録更新を行うためには、

#### 1. 更新講習会を受講する

≪昨年(2010年)以前に取得講習会を受講した方(審判登録を行った)≫

#### 2. 更新の手続きを行う

≪今年(2011年)取得講習会を受講した方(審判登録を行った)≫

のどちらかの手続きが必要です。

### ●更新講習会を受講する方(2010年以前に登録した方)●

(1)JFA公式ホームページ(<http://www.jfa.or.jp/>)の「登録はこちらから【kickoff】」から「審判」を選択しログインし、

(2)「更新講習会申込み」を選択、

(3)「講習会を選択する」→「支払手続き」→「完了(申し込み完了画面の印刷)」まで行い

(4)「支払い手続き」に従い、講習会費等をお支払いください

以上で、更新講習会の受講申込みが完了しますので、申込みを行った更新講習会を受講してください。(更新講習会は2月26日までに受講する必要があります)

※2012年度の登録費は、申込みの際に支払手続きの中で支払うこととなります。

### ●更新手続きを行う方(2011年に登録した方)●

(1)JFA公式ホームページ(<http://www.jfa.or.jp/>)の「登録はこちらから【kickoff】」から「審判」を選択しログインし、

(2)「更新手続き」を選択、

(3)「支払手続き」→「完了(申し込み完了画面の印刷)」まで行ってください

(4)「支払い手続き」にしたがって登録費をお支払いください。

以上で、更新手続きは完了です。(更新手続きは1月31日までにを行う必要があります)

※登録初年度に限り、更新講習会の受講はありません。

なお、「更新手続き」は現在でも手続き可能です。早めに手続きを行うことをお勧めします。

## ■登録更新できなかった場合は、新規に4級審判員資格を取得することになります■

### ●カテゴリー研修に参加している審判員の更新講習会●

カテゴリーに登録されている方で、カテゴリー研修に参加された方は更新講習会の中の「カテゴリー研修参加者のための更新講習会」を申し込んでください

## ●●●≪JFAラーニングの開設について≫●●●

更新講習会の受講のほか、今年度も「サッカー4級審判員向け」、「フットサル4級審判員向け」が開設されます。

※申込・受講期間(サッカー4級審判員向け。フットサル4級審判員向け共に)

千葉県では「2011年10月初旬～2012年2月26日まで」の予定

申込期間、受講期間は、KickOffの講習会情報をご確認ください。

### ●JFAラーニングとは●

審判員の受講機会を増やすとともに利便性を向上することを目的に、(財)日本サッカー協会が開設したWEB上で受講することができる更新講習会です。

受講者は、自分のペースでインターネットに接続されたパソコンに向かい学習することができます。

実際に会場に集合して実施される従来の実地講習会とは受講方法は異なりますが、「講習会への申込み」は従来の実地形式の講習会と同じように「Kick Off」から行います。

受講するパソコンやインターネットへの接続環境によって、サンプルの再生に違いが生じるため、受講申し込みの際にサンプルの再生ができるかどうかの確認をしてから受講申し込みを行うこととなります。

JFAラーニングでは、設定された期間内にすべての章の受講を完了することが必須となります。

設定されている期間内にすべての章の受講が終了できない場合には、未受講となり資格の更新条件を満たさない事となります。

つまり、更新できないこととなります。

千葉県でのJFAラーニングは、2012年2月26日まで(正確には23時59分まで)に完了する必要があるため、完了できないと更新講習会受講未了として更新できないこととなります。

受講時間はパソコンやインターネットへの接続環境、学習の個人差にもよりますが、標準として2時間程度と考えられます。

● おおまかなパソコンの推奨環境は次のとおりです。●

推奨OS: Windows XP以上

推奨ブラウザ: Microsoft Internet Explorer ver.6, ver.7, ver.8

\*プラグイン: Adobe®TMReader 7.0(日本語版)以上

Adobe®FlashTMPlayer 8.0以上

(注) JFAホームページより

なお、詳細についてはJFAラーニングが開始された時に各自のパソコンでインターネットから「Kick Off」に接続し、確認してください。

このほかにインターネットへの接続環境も確認する必要があります。

JFAラーニングの受講ができるかどうかは、インターネットへの接続環境やパソコンの動作環境などにより異なりますので、必ず受講する環境で動作環境の確認をして受講申し込みを行きましょう。

JFAラーニングは(財)日本サッカー協会が提供する更新講習サービスです。JFAラーニングに関するお問合せは(財)日本サッカー協会審判部 TEL03-3830-2004(代)にお願いします。

## ●●《住所変更について》●●

登録された住所は、ルールの改正の情報やレフリーニュース、新たなルールブックをお送りする重要な項目です。

これら資料はメール便で送られるため、「アパート名」、「マンション名」、「棟」、「部屋番号」がある場合は全て入力してください。(住所が不正確だと各種資料が届かなくなりますので、必ず正確に入力願います。)

住所が変更となった方は必ず住所の訂正をお願いいたします。

また、メールアドレスをお持ちの方はメールアドレスを入力してください。至急の連絡や情報をメールにより発信することがありますので、入力をお願いいたします。

## ●●《2012年度審判証の発行について》●●

2012年度の審判証は3月下旬に3月1日現在の住所に発送になりますので、2月末までに必ず届く住所に修正願います。(3月になると審判情報を修正できません)

引越しの予定がある(住所に変更がある)方は、必ず届く住所(実家、会社など)に審判情報を修正してください。

また、審判証はメール便で送られるため、「アパート名」、「マンション名」、「棟」、「部屋番号」がある場合は全て入力してください。(住所が不正確だと審判証が届かなくなりますので、必ず正確に入力願います)

## ●講習会(新規・更新)当日受付の料金について●

千葉県主催の講習会で定員に達しなく「当日受付」を行う場合、前年度まではWebサイトで申し込まれた方と同額の受講料を徴収しておりました。

当日受付者の代わりに「審判員情報の入力・徴収料金の振込・その他事務手数」を事務局が行っていましたが、2011年度からは事務手数料を徴収することとなりました。

講習会によって事務手数料の金額が多少異なりますが、詳しくはWebサイトの各講習会「その他・留意事項」をご確認ください。

Webサイトにて申込みすれば、今までどおりですので、県主催の講習会は、Webサイトからお申し込みください。

## 2011年度・新規資格認定講習会のお知らせ(サッカー)

全日程終了しております。

## 2011年度・更新講習会のお知らせ(サッカー)

(社)千葉県サッカー協会主催分のみ掲載してあります。下記以外にも各郡市協会主催の講習会もあります

ので、インターネットをご利用頂ける方は、審判委員会ホームページ及び『Kick off』でご確認下さい。

【申込方法・注意事項（登録料免除措置取り扱い）もご参照下さい。】

※ 郡市協会主催の更新講習会は、別途会場費がかかる場合がございますので、必ず詳細を確認してください。

#### 4級審判員対象

開催日	受付時間	講習時間	形式	会場	最寄り駅	募集人数	駐車場	講習会費
12月11日(日)	9:30～10:00	10:00～13:00	講義	千葉県スポーツ科学センター(1研修室)	千葉都市モラル「天台スポーツセンター」徒歩10分	160名	有り	一般:¥6050 ユース:¥1000
12月11日(日)	13:00～13:30	13:30～16:30	講義	千葉県スポーツ科学センター(1研修室)	千葉都市モラル「天台スポーツセンター」徒歩10分	160名	有り	一般:¥6050 ユース:¥1000
2012年1月22日(日)	9:30～10:00	10:00～12:30	講義	千葉県スポーツ科学センター(1研修室)	千葉都市モラル「天台スポーツセンター」徒歩10分	160名	有り	一般:¥6050 ユース:¥1000
2月26日(日)	17:30～18:00	18:00～21:00	講義	千葉県スポーツ科学センター(1研修室)	千葉都市モラル「天台スポーツセンター」徒歩10分	160名	有り	一般:¥6050 ユース:¥1000

#### 3級審判員対象

開催日	受付時間	講習時間	形式	会場	最寄り駅	募集人数	駐車場	講習会費
2012年1月22日(日)	13:00～13:30	13:30～16:30	講義	千葉県スポーツ科学センター(1研修室)	千葉都市モラル「天台スポーツセンター」徒歩10分	160名	有り	一般:¥6850 ユース:¥1500
2012年2月26日(日)	17:30～18:00	18:00～20:30	講義	千葉県スポーツ科学センター(2～4研修室)	千葉都市モラル「天台スポーツセンター」徒歩10分	80名	有り	一般:¥6850 ユース:¥1500

## 2011年度・更新講習会のお知らせ(フットサル)

#### 3級・4級審判員対象

開催日	受付時間	講習時間	形式	会場	最寄り駅	募集人数	駐車場	講習会費
2012年1月	9:30-10:00	10:00～17:00	実技	*未定	*未定	30名	有り	*ホームページ参照

※ 会場等詳細は決まり次第CFAのホームページ上で掲載致します。

※

### 各講習会等の申込について(サッカー・フットサル共通)

申込方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>●「審判登録Webサイト」 JFA公式ホームページ (<a href="http://www.jfa.or.jp/">http://www.jfa.or.jp/</a>) や、(社)千葉県サッカー協会ホームページ (<a href="http://www.chiba-fa.gr.jp/">http://www.chiba-fa.gr.jp/</a>) のトップ画面(中央・右側 Kick off)にある「キックオフ」から入れますので、各自で行ってください。(毎日、午前2時頃～午前6時頃まではメンテナンスのためご利用頂けませんので、ご注意ください。)</li> <li>●携帯電話(モバイル)での申込は休止中です。</li> <li>●支払完了画面まで画面の説明をよく読んで進んでください。(東日本大震災で被災された地区にお住まいの方は、講習会費が変更となりますので、お申し込みの際にご確認願います。)</li> <li>●申込途中で画面が進まなくなり切断・中止された方、支払完了画面まで行かなかった方、申し込まれたのですが講習会費用を支払っていない方等は、受講確定になっていませんので再度最初から(受付整理番号は無視して)やり直してください。</li> </ul>
申込期限	●「審判登録Webサイト」でのお申込みは、期限を過ぎると申込みが出来なくなりますので、ご注意ください。
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>●振込みに掛かる手数料については、各自でご負担願います。</li> <li>●当日の持ち物や諸注意は、申込みの際に「審判登録Webサイト」上でご確認ください。</li> </ul>
問合せ先	(社)千葉県サッカー協会 TEL: 043-310-4888 (審判担当) 営業時間: 月曜日～金曜日の(祝・祭日は除く)10:00～17:00まで ※各会場への問い合わせは厳禁とします。講習会の申込後にキャンセル又は他の講習会に振替希望の場合も千葉県サッカー協会の審判担当までお問い合わせ下さい。

## 3級審判インストラクター更新講習会のお知らせ(サッカー)

2011年度第2回の3級インストラクター更新講習会(講義)を開催いたします。先の第1回更新講習会を受講されていない方で、2012年度も引き続きインストラクターとして活動を希望される方は必ず受講して下さい。

なお、受付時間・講習会場等の詳細については、後日、該当者宛に直接郵送でお知らせいたします。

- ◆ 開催日時 2011年12月下旬の日曜日 半日程度(予定)
- ◆ 場 所 後日連絡
- ◆ 講習形式 講義(新規取得講習会に向けた講義)
- ◆ 講習会費 審判資格有 ¥4,000 審判資格なし ¥6,500  
(第1回更新講習会で既に更新済の方は無料)

※今後の予定 第3回更新講習会 2011年2月下旬あるいは3月上旬 3級インストラクター認定講習会と兼ねて実施します。

## 3級審判インストラクター認定講習会(試験)のお知らせ(サッカー)

2011年度の3級インストラクター認定講習会(試験)を実施いたします。  
つきましては、受験を希望される方は下記の要項により申し込みをして下さい。

### 【第1次審査】書類審査

- ◆ 応募資格 年齢35歳以上で、3級以上の審判歴5年以上
- ◆ 応募要領 受験申込期限 2011年12月31日(必着)  
住所、氏名、生年月日、電話番号、E-mailアドレス、3級以上の審判歴(年数・年間試合数等)を記載したものに、生年月日を証明する書類のコピーを添えて下記へ送付して下さい。
- ◆ 受験費用 2,000円

《第1次審査 書類送付先》

岡田 滋 宛

### 【第2次審査】認定講習会の受講及び認定テスト

- ◆ 開催日時 2012年2月下旬あるいは3月上旬の日曜日
- ◆ 場 所 後日連絡
- ◆ 講習形式 講義及びプラクティカル(終日) 講習会終了後に認定テストを実施
- ◆ 合否基準 ①講習会の受講(途中参加・退出は認めない) ②認定テスト(80点以上)
- ◆ 合否判定 【2次審査】の結果等を総合的に判断し、審判委員会で決定する。
- ◆ 認定日 2012年4月1日

なお、認定試験に合格した者については、認定初年度において、新任インストラクター研修会を受講後、インストラクター部の指導の下、講義講習会又は実技講習会の講師を担当することとなります。



(社)千葉県サッカー協会は「がんばろう!  
千葉」

キャンペーンを応援しています

## 〈第7回シニア審判員宿泊研修〉

対象: 郡市で活躍されるお父さん及びお母さんのシニアレフリーの皆様。

年齢40歳以上の3級審判員。(40歳以下及び4級も可。)

日時: 11月5・6日 宿泊研修(1日だけの参加も可)。

締切: 定員(20名)になり次第。

目的: 日頃の審判活動がより向上するように実践による実技研修。また、夜は意見交換や映像を観ながら楽しく研修します。皆様、奮ってご参加下さい。

更新: 可能。

費用: 7,000円(宿泊費・食費込。更新料は別途徴収。)

申込先: 育成部 中間 敏雄

メール [fwja3585@mb.infoweb.ne.jp](mailto:fwja3585@mb.infoweb.ne.jp)



## 第7回ユース及び若手審判員実技研修会に参加して。

実施日: 2011年8月27日(土)～2011年8月28日(日)

本研修会に参加して頂いた方から、レポートを頂きましたので紹介致します。

中井 雄士



私は審判のレベルアップと経験を身につけたいと思い、このユース研修会に初めて参加させて頂きました。1日目は松崎JFA委員長による直々のトレーニングやビデオ研修を受け、審判の動き方や正しい判定などをわかりやすくご指導して頂いたので、とても為になりました。2日目の実技研修では副審を2試合、主審を1試合やらせて頂きました。ポジション取りの悪さや副審とのアイコンタクトが少ないなど、インストラクターの方からの的確なご指導を受け、自分の改善点を知る事ができたので良かったです。この2日間を通して学んだことをこれからの審判活動に活かしていき、まずは3級審判員取得を目指して頑張ります。最後に、今回お世話になりましたスタッフの皆様、本当にありがとうございました！

この2日間の講習会で学んだことはサッカーの奥の深さです。自分は今までプレーヤーとしてサッカーを楽しんでいました。なので大まかなルールさえ知っていればプレー出来ました。しかし、今回は審判という違った観点からサッカーに向き合ったことで、今までの様な誤魔化しが利きませんでした。自分が全く知らないルールもあったし、間違っ覚えてたルールもありました。また実際に審判をしていてルールは知っているものの、ファールなどが起きたとき瞬時に判断して笛を吹くことはとても難しかったです。しかし、今回このような体験をさせて頂いたことで、違ったサッカーの楽しみ方が増えたと思います。プレーしていても、観戦していても、少し違った見方ができると思います。また審判をしていても、もう少しマシなジャッチが出来るようになったとも思います。2日間という短い時間でしたが、とても充実していました。これからもプレーヤーとして、審判として、純粋なファンとして、色々な面でサッカーを楽しんでいきたいと思っています。2日間、どうもありがとうございました。



前日からの雨もあがり、ユース研修会は夏休み最後の楽しい思い出となりました。5月に部活動を引退して体力にかなり不安なまま参加してしまったことをとても反省しています。今年も松崎審判委員長において頂き、審判のためのトレーニングや映像を使ったサッカーの歴史など大変勉強になるお話を聞かせていただきました。改めて審判はとても奥の深いものだと思います。夜の懇親会では、栄えある一本締めをやらせていただきましたが、初めてだったのであたふたしてしまいご迷惑をおかけしました。来年からはビシッ!!と決めたいと思います。私は「どうして審判をやっているの?」とよく聞かれることがあります。そのたびに、「サッカーが大好きで選手と一



緒にピッチに立ちたいから」と答えていましたが、審判委員会の方たちと関わっていくうちに答えが見つかりました。「審判委員会がとても好きだからです。」これからも焦らず勉強して、皆様に追いつけるように頑張っていきたいと思っています。最後に研修会のお世話をくださったインストラクターの先生方をはじめ、スタッフの皆様、どうもありがとうございました。

私は昨年が続いて今回2回目の参加となりました。2年連続でJFA松崎委員長にご指導賜りとても貴重な経験となりました。参加したメンバーの中には、私と同じ高校生方々を始め沢山の大学生の方々が参加しており、普段は地元でしか審判活動しない私にとって、割当を受けられて活動している方々との交流はとても良い刺激になりました。今後の審判活動に生かしていければと思います。最後になりましたが、お忙しい中来ていただいた松崎委員長を始め、今回の研修を企画して頂いた育成部の皆様にご場をお借りしてお礼申し上げます。ありがとうございました。今回は参加するのを辞めてしまった方、是非来年参加してみてください。







板井 曜児

こんにちは。今回初めてユース研修会に参加させていただきました。市川市在住の坂井曜児です。この研修会を通じ沢山の事を学ばせて頂きました。曖昧だったルールの解釈を鮮明にして頂いたり、普段の審判活動では知り得ないお話やトレーニング方法を実践してみたりとボリュームたっぷりの研修会でした。また、同年代の審判員と知り合えるというのも魅力的でした。お互いに意識し、高めあっていけるよき友人を得ることができた貴重な時間でした。最後になりましたが、今回本当に沢山の方々にご指導頂きました。今後の自分の審判活動にいかしていけるように頑張っていきます。楽しい研修会をありがとうございました。

森園 康平

8/27・28の二日間、第7回ユース・若手審判員宿泊研修会に参加させていただきました。前日までの不安定な天候の影響で、一日目には実技研修が無いということもありましたが、松崎審判委員長より直々に講義して頂けるというとても貴重な経験ができるなど、とても有意義な研修会になったこと感謝しております。フィールドの作り方で手こずってしまった事など反省すべき点も多々あった事は苦い思い出ですが…。初めてお会いする方もいたのですが、2日目の実技研修で皆さんのレフェリングを見ることで見習うべき点や試してみたい部分を見つけることができたことは、自分にとって大きな収穫でした。あまり言葉を交わせなかった人もいたのですが、今度また別の試合会場等で会えることを楽しみにしています。その時に恥ずかしいレフェリングを晒す事の無いように自分自身精進していきたいと思えます。最後になりますが、このような研修を受けられるのも、中間様をはじめとする多くのスタッフの皆様や会場を提供して頂いた千葉市立こてはし台中学校の先生方や選手の皆様など、多くの皆様の支えのおかげであると感じております。このことに甘えることなく、今後の審判活動で成長した姿を見せられるように、これからも日々努力していこうと思えます。本当に2日間、ありがとうございました。

加藤 誠基

初参加からはやいもので、4回目の参加となりました。初日は前日の豪雨の影響で、実技研修は行えませんでした。そのおかげ？で、松崎JFA審判委員長よりたくさんプラティカルトレーニング・講義を受けることができ大変勉強になりました。2日目の実技研修では、詳細は書くと長くなって、しまいますので省略しますが、まだまだ自分は成長しなくては、いけないと痛感しました。頑張ります！この2日間で、本当に私達は恵まれた環境の中で審判活動が出来ているんだと改めて感謝の気持ちでいっぱいになりました。これからも感謝の気持ちを忘れずに審判活動を続けて更に成長して行きたいと思えます。新しい仲間とも切磋琢磨し頑張ろうと思えます。毎回この研修会を企画・運営していただいている県審判委員会育成部の皆さん、松崎JFA審判委員長、強化部、旅館の皆さん関わって下さった全ての皆様にこの場を持って感謝致します。楽しい研修となりました。ありがとうございました。今回の合宿を通じて感じたのは、皆さん「向上心」と「自分の考えるレフリング」を持っているということでした。自分もこの2つを念頭に置いて、これからの審判活動に活かしていきます。また、この合宿を終えて多くの課題も見つかりました。それらを改善していき、自分の夢である目標に向かって進んでいこうと思えます。～最後に～中間さんをはじめ、多くの方にお世話になりとても充実した2日間を過ごせました。実技では今もっている全力を出し切れませんでしたし、後悔は全くありません。来年は社会人ですが、機会があればまた参加したいと思います。

清藤 耕生

私は初めてユース・若手審判員宿泊研修会に参加させていただきました。1日目は松崎委員長のご指導の下とても充実したトレーニングとビデオ研修となりました。2日目は実際に審判をしてみて、今まで気にしたことなかったようなアドバイスを頂き、大変勉強になりました。この研修を機に上を目指したい気持ちが強くなりました。最後に松崎委員長をはじめ、インストラクターの皆様へ感謝申し上げます。ありがとうございました。これから割り当てたくさん受けて、僕も2級目指して頑張りたいと思えます！ありがとうございました！

友成 圭太

昨年は受験ということで二年ぶり三回目のユース研修に参加させていただきました。  
初日は前日の雨の影響で実技研修はありませんでしたが、全国大会の研修で行われているトレーニングやミニゲームで汗を流し、宿舎に移動してからは松崎委員長や松田卓磨氏による講義というものでした。また二日目はこてはし台中学校のグラウンドをお借りしての実技研修でした。久しぶりのユース研修になりましたが、この研修のよさは同年代の仲間が増えることが一番だと改めて感じさせられました。  
また、研修の卒業生の方々や講師としていらっしゃった方々から自分の知らない場所での苦労や経験等を聞ける絶好の場でもあると思いました。  
最後になりますが企画、運営をして下さった皆様、講師や卒業生としていらっしゃった皆様、すべての方々に感謝申し上げます。ありがとうございました。

野尻 智樹

8月27日、28日のユース研修会に参加した野尻智樹です。今回は2回目の参加となり去年よりは緊張せずに参加する事ができました。1日目は前日の雨の影響で午前中のトレーニングだけとなりましたが、松崎委員長によるプラクティカルトレーニングは非常に自分にとって勉強になりました。(走り方が重いとこでも言われたので改善します。)午後は松崎委員長による講義を聞く事ができ、サッカーにおける審判の価値を改めて知ることとなりました。2日目は実技研修で自分の主審をやるところもインストラクターの方に見てもらい様々なアドバイスを心得る事ができました。いただいたアドバイスをこれからの審判活動に生かしていきたいと思います。1日目私達のためにプレーヤー役をやっていただき息があがるほど頑張っていたいだいたり、アドバイスをくれたインストラクター・OBの方、ありがとうございました。また来年も参加したいと思います。



集合写真



トレーニング風景

## 2011年度女子審判員育成講習会（つくばフェスティバル）

期間:2011年8月5日(金)～8月8日(月)\*3泊4日  
会場:筑波大学(第1サッカー場・第2サッカー場・ラグビー場)

宿舎:筑波大学合宿所



《参加者》

女子1級審判員:2名

2級審判員:関東(東京・千葉)2名・四国(香川)1名・九州(長崎)1名

3級審判員;北信越(新潟)1名 計7名

指導者(JFA女子部):関根弘之氏・鈴木正幸氏

○研修会のテーマ【審判員の資質向上を目指すために】

対角線審判法の理解と実践(基礎基本を確実に)

動き、ポジショニング、セットプレーでの処理等々

自己学習力の向上(審判員相互の分析及び学生審判員の指導を通して)

### ●8月6日(土)

14:20～ 大東文化大学×中京大学(第1G)主審

### ●8月7日(日)

10:50～ 吉備国際大学×東京女子体育大学(第1G)主審

13:10～ 吉備国際大学×大東文化大学(第1G)副審

### ●8月8日(月)

9:40～ 中京大学×愛知東邦大学(第2G)主審

### ●4日間を通して…【主にオフザピッチ】

・今年は同じ日程で尾瀬でも大学女子のフェスティバルをしているそう。それでも全体で31チームが登録する楽しいものだった。

・合宿所に衝撃を受けた。6個の2段ベッドが並ぶ7人の部屋は、部屋はくもの巣や、無数の団子虫の死骸やゴキブリの死骸…。まず部屋の掃除機がけから始まった。ティッシュだけでゴキブリをつかんで捨てられる人にすごいと思った。

・第2サッカー場とラグビー場の間の木には無数のセミの抜け殻が…。孵化する前の幼虫が歩いていたり、抜け殻を抜けたばかりのものが木に止まっていたり、カブトムシが道を歩いていた、アリが異様に大きかったり…。

・気づいたら両下腿部後面に血腫が…。(どこかでぶつけた??)

・スキンガードをかけまくっていたのにも関わらず、初日には蚊に12ヶ所も刺された。

・ベッドが硬くて、おかげで3日目にはぎっくり腰に見舞われ、4日目には顔も洗えないほど曲げられない状況だった。

その体調で砂浜状グランドはきつかった。

・食事は全て自己調達。1・2日目の夕食は半田屋という大衆食堂。3日目は牛角で食べ放題。朝食はコンビニにて(四国にはセブンイレブンがないとのこと、2日間はセブンイレブンの朝食)。

・6日の試合開始時に、皆を大爆笑させる出来事があった。

(キックオフ時に逆立つ→手の方向指示もキックオフ方向と逆→あらっ?選手が逆にいる…と自分はここで気づくも仕方がないので笛を吹く→何気なく過ごすもバレーしていた)

・(初日の研修の審判員に必要な資質とは?で)“ろ”にロイヤリティと書いたの、自分の第一印象の“優雅”につながるみたいで最後まで言われ続けた。

・2日目の夜はガールズトークで盛り上がった。1番盛り上がったのは、“日本代表で結婚するなら誰か?”というもの。1番人気は長谷部だった。歴代の日本代表でもやってみた。他にサッカー以外ではSMAP・嵐なんかでもやってみた。

・吉備国際大学は、対戦するチームに“きびだんご”をおそらく渡していた。

・お弁当が、初日はメンチカツ3つにご飯。2日目はうどんかそば。3日目はしょうが焼きにご飯。なんか衝撃的だった。

・関根先生からハンチング帽のよさを教わった。被せられたので写真を撮ってみた。

・キックオフの時にセンターサークルは踏んじゃダメだけど、ハーフウェーラインは踏んでもいいという理由について2通りの意見があつてなんだかんだあった。結局、自分が思っていた方が正解だった。

・最終日に自己分析レポートを送れと言われたけど、書き方も何も教えてくれていなかった。

・ビタミンスーマッチがとても人気で、こんなことなら買いためておけばよかったと思った。

・集合の前日に松田直樹の訃報があつてしばらく立ち直れないと思っていたのに皆と一緒にいたら案外簡単に立ち直れた。…というかテレビも新聞もないところに4日間もいたからだけかも。自宅についてテレビをつけたらお通夜のニュースでやっぱりダメだった。

・関根先生のお得意ダジャレ、『レバーギブアップ』しか覚えていない。

・鈴木さんの自宅が中京競馬場のすぐ裏だそう。



なんだかとっても笑いの多かった研修会でした。メンバーにもお天気にも恵まれてとっても楽しかったし、少し成長した気が致します。



## 第1回宿泊研修会の報告

強化部 堀川栄多

一昨年の全国社会人大会から始まった県内開催全国大会シリーズ第3弾・・・全国高専大会(8/20～23千葉市,市原市)にて実施した『第1回強化宿泊研修会』について、レフェリーニュースの紙面をお借りして報告致します。

今回の研修は、“審判技術の修練”“競技規則の知識向上”および“資質の向上”を目標に、県内トップの若手審判員(2級および3級審判員の中から、30歳以下もしくは2級昇級3年未満の方)19名を指名し、8/20～21の2日間の日程で実施しました。

内容としては地域の研修会と同様、

**昼;大会を利用した実技研修**

**夜;競技規則テスト、講義、討論**

の流れで行い、指導には、強化部員のほか2級インストラクター3名および前日までミニ国体に参加されていた並木1級インストラクターにご協力頂きました。

参加審判員の取組みと選手ならびに関係者のご協力により、大きな問題もなく大会を終えることができました。審判上の共通課題としては、

### ○ 競技規則の理解度

### ○ 第4の審判および副審の技量

の不足が浮き彫りになり、特に後者については、10月に全国クラブ選手権を控えているので早急に手立てを講じる予定です。前者は“何をよりどころに審判活動しているのか?”不安でなりません。

これについても月例研修などできっちり修正していきたいと考えています。今回の宿泊研修は、県内上位の若手審判員を一堂に会して、互いの技量を確認しあうとともに親睦を深めることができました。これは良いことですが次回(10月末)の強化宿泊研修は、更にメンバーを絞って、近い将来に地域で活動する審判員を選抜していく予定です。上級を目指して取り組んでいる方は、ぜひ次回の研修会に声が掛かるよう日々の活動で仲間達と競い合ってください。

最後になりましたが大会・研修の運営でお世話になりました高専、県協会および審判委員会スタッフ

時間	8月20日(土)	8月21日(日)
7		7:00 起床・散歩 7:30 朝食
8		8:45 移動・準備(全員)
9	9:00 集合・開講式 9:30 第1試合マネージャーズミーティング	9:30 第1試合マネージャーズミーティング
10		
11	11:00～ 第1試合開始	11:00～ 第1試合開始
12	12:00 第2試合マネージャーズミーティング 12:45 第1試合終了(昼食、分析)	12:00 第2試合マネージャーズミーティング 12:45 第1試合終了(昼食、分析)
13	13:30～ 第2試合開始	13:30～ 第2試合開始
14		
15	15:15 第2試合終了(宿舎にて試合分析) 15:30 宿舎移動・入浴・試合分析	15:15 第2試合終了 15:30 試合分析後・会場毎解散
16		
17	17:00～ 筆記テスト	
18	18:00～ 夕食	
19	19:00～ レクチャー(並木氏)	
20	20:00～ 全体反省会	
21		

○参加者一覧(順不同、敬称略)

【指導者】

並木 克之 吉野 幸雄 淺田 武士 清水 聖人 中島 智広 藤井 琢生  
 中間 敏雄 牛尾 眞一郎 太田 光俊 武石 智之 新田 幸之 松浦 純治  
 菊池 勝美 野口 豪志 金子 秀之 竹中 健太 野崎 克哉 松島 隆平  
 稲葉 太郎 菅原 英雄 昆 雄大 土屋 剛 彦坂 泰二 村上 勝則  
 田山 敦士 堀川 栄多 佐藤 雅哉 友成 圭太 平野 裕大  
 柿沼 輝信

【審判員】

フの皆さま、参加下さった審判員の皆さま(特に初日2試合担当された若手の方々)にお礼を述べて終わりにさせていただきます。

## 第1回宿泊研修会に参加して

千葉県サッカー協会2級審判員 村上勝則

8月20日(土)・21日(日)の二日間で第46回全国高等専門学校体育大会の1回戦・2回戦を利用した第1回宿泊研修会に参加させていただきました。久しぶりの宿泊研修会参加という事で最初は少し緊張していましたが、集まってみれば割当等でご一緒させていただいた方がばかりですぐに緊張も解けました。

初日は2会場に分かれ1回戦の8試合が行われ、第4の審判員と副審の2試合を割りいただきました。自分自身では普段通りにできたのではないかと思います。

各会場から宿舎に入り、入浴する時間も無いままルールテストがあり、私自身最近はあまりルールブックに目をとおす機会が少なく、散々な結果でした。おかげでこの原稿を書かせていただけるチャンスをいただきました。

その後の講義では、JFAインストラクターの並木さんのお話で、「今、審判員に求められるもの」をテーマに、

・競技規則を正しく理解しよう(ルールテスト後だったので胸が痛みました…)

・先ずは走れ!

といったことを中心とした、とてもわかりやすい講義をいただき、改めて競技規則の理解の大切さ、普段からのトレーニングの大切さを実感しました。

二日目は小雨の中、早朝トレーニング(散歩)からスタートしました。割当は副審を1試合担当させていただき、第4の審判員とのコミュニケーションや、主審の援助等で難しい場面の対応の仕方等をアドバイスいただき、今後の審判活動に活かしていきたいと思います。

今回の研修会では、第4の審判員の役割についてしっかりと行う事がテーマとなっており、普段県内の割当ではあまりやる機会がない第4の審判員について改めて勉強でき、また実践することができた大変有意義な研修会でした。初めて第4の審判員を担当された方、第4の審判員がついて初めて主審をされる方は少し戸惑いもあったとは思いますが、皆さんとてもいい経験ができたのではないかと思います。

最後に、この宿泊研修会に参加して競技規則の正しい理解を含め、まだまだ勉強不足だと実感しました。普段からの勉強も含め、今後も1試合1試合を大切に自分を磨いていきたいと思っています。ご一緒させていただいた皆さんありがとうございました。



## 第1回宿泊研修会に参加して

彦坂 泰二

- 使用大会 : 全国高等専門学校体育大会
- 日時 : 2011年8月20日(土)～8月21日(日)
- 場所 : 天台スポーツセンターサッカーラグビー場・市原市スポレクパーク

参加者 : 若手審判員及び2級取得3年以内審判員 20名

### 1. 研修内容

実技(個別反省会)、ルールテスト、講義、全体反省会

### 2. 研修テーマ

今回参加するにあたり、『判定基準の精度を上げる』こと、ARでは、『ロングボールに対して動き出しが遅れ置いていかれる』ことのないようにする2点を重点課題とした。

### 3. 実技

(1)初日第1試合 主審 牛尾氏 AR1松浦氏 RA2 佐藤氏 4th 彦坂

大会初日第1試合であった為か、会場の設営の遅れがあり審判員も手伝い設営を実施し、試合開始には十分間にあった。しかし昨年の国体の運営とは違い、予想外で少し気持ちが焦った。しかも普段4thの経験もしておらず事前に役割について競技規則を読んだだけで具体的な役割をイメージ出来ないまま任務についた。試合中の出来事は、一関の選手が試合開始5分で出血し治療をすることになり、治療に意識が行ってしまいフィールドの監視がおろそかになっていた。

反省会では、  
競技規則上の任務、打ち合わせ通りに実施できたと思っていたが反省会では、『気づき』  
が不足していたと指導いただいた。主な点は以下の4点  
担架担当者との打ち合わせ。自分がコントロールすべきことに対して意思の伝達を打ち合わせとして実施すること。  
交代の手続き時お尻をフィールド側に向けていた。  
アディショナルタイム表示時間が今回の状況では短かった。  
プレーエリアが、ハーフライン近辺であれば、皆が注目するがペナルティーエリア付近では、注目されないこのような状況も見て工夫すべき。  
タッチライン近くに置かれたスクイズボトル。  
本来、アウトオブプレーになるボールがボトルに当たってインプレーとなることが予想される。(何のためにテクニカルエリアがタッチラインから1mまでしか近寄れないか考えれば分かる。)

(2)初日第2試合 主審 平野氏 RA1 彦坂 RA2 佐藤氏 4th松浦氏  
2試合目は、ARであり自分の課題に対して積極的にトライし選手の意図が読めれば動き出すタイミングが自ずと見えることを学べた。  
反省会では、主審とのアイコンタクトがなかったように見たがどうだったか？  
得点の際、アイコンタクトのタイミング一回ずれたことは否めないが意思の疎通は出来ていたと思う。

(3)2日目第1試合 主審 太田氏、RA1 土屋氏 RA2 彦坂 4th 清水氏  
RAであり昨日同様、動き出しを意識し望んだが、試合内容がワンサイド的であり後半集中力が欠け、戻りオフサイドと思われる反則を取りきれなかった。反省会でも指摘を受け集中とリラックスを上手く使い分けることを指導いただいた。

#### 4. ルールテスト

競技規則改正点、基本的な競技規則、ガイドラインでしたが、結果は、散々でした。

競技規則を正しく適用していると勘違いしていました。

#### 5. 講義

並木インストラクターより、監視すべきこと、行うことについてグループでピックアップすることで、客観的に監視すべきこと、行うことについて理解を深められた。

例えば、レフリーを担当しファウルの判定した時に、選手から競技規則のどこを適用したのですか？と質問された時に競技規則を正しく理解し伝えることが出来れば、自ずと判定基準の精度と一貫性が醸造されることを講義から得ました。

#### 6. 反省と今後の課題

判定基準の一貫性、精度の向上させるために、競技規則を理解し、実践では、競技規則の一つに的を絞って実施することで、知識と経験がリンクし説得力あるレフリングにつながると感じました。

最後に、今回貴重な研修会に参加させていただき関係者の皆様に感謝いたします。  
今後とも宜しくお願い致します。

## 全日本少年に参加した中島智広さんへのインタビュー

インタビュアー:千葉県サッカー協会審判委員会総務部(野口)

**全日本少年サッカー大会に参加するのは昨年度に続いて2回目ということですが、参加するにあたりどんな気持ちでしたか。**

2回目の派遣依頼を聞いたときは素直にうれしかったです。  
全国大会の持つ独特の雰囲気、厳しさ、勝負へのこだわりを感じた大会だったので、それを良い方向にサッカーに集中できるようにという心の準備をまずしていくことが心げました。  
責任を持って役割を果たす、楽しく行う、送り出してくれた方に感謝して精一杯やってこようという気持ちでした。

**大会に臨むにあたり、どのような目標を設定しましたか**

向こうにいつから割りあてが決まるので、レフェリーがもらえるように自分の役目果たすということと、他県の審判員にも会え、年も近いので仲間を作り、仲よく時に厳しくできればよいと思っていました。

**他県の審判員との交流という話がありましたが、グループで行動することが多いと思いますが、そのあたりはどうでしたか。(全日本少年サッカー大会は、5～6人のグループで大会期間中試合を担当することになっている)**

**普段の割り当てとは異なる部分もありますが、そのあたりも含めて聞かせてください。**

最初はみんな緊張していたんですが、徐々に慣れてくるとメリハリが出てきた。生活の中では、普段の審判活動についてや、学校生活についての話をフランクにしていました。僕自身も積極的にコミュニケーションをとるようにしていました。

審判をする際には、同じ人と続けて組んでいると、その人の癖であったり、苦手な部分が変わってきて、そこをフォローできるように協力してました。

### **大会では実際に何試合くらい担当しましたか。**

大会は1次リーグは、1人制審判で2次リーグから4人制で行いましたがトータル10試合くらいで、そのうち主審を務めたのは5試合くらいでした。準決勝まで担当して、柏レイソルが決勝に進出したため僕が担当したのはそこまででした。

### **振り返って感想をお願いします。**

1人制審判では、全体をまずしっかりと見ることを意識して、オフサイドも自分で判断しなければならないので、自分で見たことを自分で考え、判断することに気を使いました。選手たちはみんな一生懸命にやるし、時にはずるいこともやりますが、そういったところも見極めて、一生懸命にいった結果なのか考えてやるようにしていました。実際にやっていると、難しいと感じたことは、展開があまりきれいにいかないことが多くて、走ろうと思ったコースにはなかなかボールが来ないとか、ピッチが狭いので動きすぎるとぶつかってしまう。

### **今年から8人制サッカーで一人制審判をこの大会は採用していますが、県内ではほとんど一人制審判で行う機会が増えてくると思いますが、今後一人制審判を行う審判員に向けてアドバイスや指導を受けたポイントあれば教えてください。**

一番びっくりしたのは、あまり動きすぎるなということ言われたことです。動く範囲は、ペナルティエリアの幅で縦にもペナルティエリアまでで、動きすぎると巻き込まれるし、普段のように幅を取ってプレーを見ようとすると次の展開に追いつけなくなってしまい、ずっとスプリントをかけている状態になるので、動きすぎると言われたことが驚きでした。

やるとしたら、いかに早く最終ラインを見極めて、選手の位置関係をどのようにして把握しておくか、ボールが出る前に把握しておくかが一番大きいと思います。

8人制の審判を行うときには、『動きすぎず、プレー全体を見る工夫をする』ことが重要だと思います。

あとは、ゴールインかどうか結局入らなくてはいけないところは入るといわれてもいたのでゲームの流れを読みつつ判断していくと、やりやすくなっていくのではないかと思います。

### **8人制を審判してみて、ベンチや選手の反応など印象に残ったことはありますか。**

指導者が、本当はプレーや判定に対して言うだろうことについても我慢しているなというように感じ、オフサイドも一人だからしょうがないので、選手たちによく言い聞かせて最後までプレーしていたことが一番印象に残りました。選手たちも笛が鳴るまでプレーをし続けるという意識が非常に高かったように感じます。

難しさといったところでは、タッチジャッジ、オフサイドが難しかったです。ファウルの判定はいつもと変わりなかったです。

### **グリーンカードの使用についてはいかがでしたか、1試合あたりどのくらい使いましたか。**

僕は、少ないほうで1試合あたり1～2枚でした。準決勝ではチームグリーンカードを出しました。

グループによって方針が異なりましたが、僕たちのグループではポジティブなプレーを認めようということで、ただ単にボール拾ったとかだけではなく、本当に良い行動を見極めようということで取り組んだのでどの試合も1～2枚程度でした。

### **●中島さん本人からも、レポートを頂いておりますので一部を抜粋して掲載致します。**

今大会は、さまざまな新しい事が行われた大会でした。審判の面でも1人制を導入し、レフェリーコミュニケーションシステム(インカム)を使わせていただくなど、貴重な体験をさせていただきました。

また、全国大会の緊張感の中で試合をコントロールする難しさ、楽しさ、責任の重さを実感し、選手の素晴らしいプレーを目の前で見ることができました。そして、全国の同年代の審判員との交流も出来たので、今大会での出会いを今後も大切にしていきたいと考えています。

最後になりましたが、この大会に推薦して下さった千葉県サッカー協会の大石委員長、千葉県サッカー協会の皆様、大会運営に携わって頂いた静岡県サッカー協会、日本サッカー協会の皆様、送り出してくれた全ての人々に感謝申し上げます。ありがとうございました。これからもこの経験を活かして取り組んでいきたいと思っています。

今後も審判活動でお世話になります。よろしくお願ひいたします。

## **女子審判員も頑張っています！**

なでしこ代表が女子ワールドカップを優勝し、なでしこの宝庫(?)でもある大学サッカーフェスティバルに、千葉から順天堂大学が参加していました。陽炎がただよう人工芝のグラウンドで選手としてだけではなく、審判員としても頑張っていました！！

## 女子審判員強化研修会（香取市）に参加して。

実施日：2011年8月20日（土）～2011年8月21日（日）

本研修会に参加して頂いた方から、レポートを頂きましたので紹介致します。

彦坂 由樹子

●朝8時に小見川中に集合し挨拶をすませ、研修生全員でルールテストを行いました。皆さん勉強の成果を発揮することができたのか、成績は良かったです。

この研修会に始めて参加される方もいたので、インストラクター・審判員・本部の方々とコートチェックや1試合目の打ち合わせ等を行い審判に臨みました。

中学生の試合でスピードもありファールの見極めの難しさもありましたが、観戦レポートを書いて他人の分析などもし、良い研修会になりました。

2日目は1日目に他会場で行っていた1位と3位チームが来て厳しい試合になりましたが、良い勉強になりました。また急遽割り当てを変更することにもなりましたが、男性審判員の方にもお手伝いを頂きとても助かりました。

2日間共寒く、また雨でグランドコンディションも悪かったのですが、ファールの見極め方や走り方、まだまだ改善をしなければならぬ事が沢山ありました。この2日間東さんを始め郡市協会、インストラクターの方々のおかげで無事研修会が行えました。本当にありがとうございました。

この研修会で得たことをステップアップの材料とし、より良い審判ができるよう頑張りたいと思いますので今後ともご指導のほど宜しくお願い致します。

中村 捺子

●審判活動が久しぶりで心配だったのですが、インストラクターの方をはじめスタッフの皆さんが丁寧にご指導してください良い経験になりました。これからも、今回学んだことを活かしていきたいと思います。お世話になった皆様ありがとうございました。

柴垣 美和

●反省…最初に副審をしましたが、インストラクターの方がいる緊張感でかなり精神的に緊張してしまいました。一年ぶりの主審ですっかり初心者に戻っていました。そのため副審の方にかなりの部分を助けていただきました。次回の研修では、今回の失敗したことを繰り返さないようにしたいと思います。インストラクターの方から色々お話が聞けて、とても勉強になりました。インストラクターの皆様や小見川中学校の皆様には大変お世話になりました。どうもありがとうございました。

栗山 知佳子

●3試合させていただいて、また三人のインストラクターの方からそれぞれアドバイスをいただけたこと、とても貴重な時間でした。今まで言われた事のなかった走り方の改善についても早速とりかかってみようと思います。今後とも宜しくお願い致します。ありがとうございました。

## 女子初心者実技研修会のご案内

最初は誰もが初心者です！

○対象：女性の方で、審判資格を取得したものなかなか活動する機会のない方、実技は初めての方、実技指導を受けてみたい方。

○資格：女性で4級の方（まったく初めての方、大歓迎です。）

○日時：11月5日（土）8：30～15：30

○場所：習志野市茜浜グランド

○内容：主審・副審の基本トレーニング。

小学生（4、5、6年生のいずれかの交流会）の試合を実際に使った実技研修

○更新：可能

○締め切り：お手元に届いております用紙を**10月15日**までに返信ください。





※写真と記事とは、関係ありません。

## ●郡市委員会だより● 各郡市より毎回ホットな話題を直接お届けします。

### 【市川市サッカー協会審判委員会】

委員会では指導部主体で体力チェック(40m走、インターバル走)を随時実施し、30名以上が3級体力テスト相当をクリアしています。

また、教育リーグやスキルアップなどの実技研修やDVD研修を随時実施して審判技術の向上を図っています。

今後の審判委員会の予定は次のとおりです。

1. 更新講習会 10月22日(土)3級及び4級講義更新講習  
12月11日(日)4級実技更新講習(予定)  
12月後半 4級講義更新講習
2. 審判派遣 10月上旬 千葉県中学校新人戦 市川・浦安支部予選  
10月9日、16日 市川市社会人リーグ

女子部の拡充のため女性審判員を広く求めています。経験豊富な方、なかなか審判をする機会の少ない方についてもスタッフが丁寧に指導しますので、ぜひ市川で審判をしてみませんか？

希望者は、市川市審判委員会総務部 小出宛メールしてください。

アドレスは [kazundo@oregano.ocn.ne.jp](mailto:kazundo@oregano.ocn.ne.jp) です。

市川市サッカー協会審判委員長 東 哲也

### 【旭市サッカー協会審判委員会】

東日本大震災の被災地でもある旭市サッカー協会は、7月30日に復興事業「がんばろう旭カップ」として、西村雄一氏をお招きし、講演会開催並びに、市内4中学校による親善試合の笛を吹いて頂きました。(同氏は言うまでもなく、昨年のワールドカップやクラブW杯などの決勝で主審を務められました国際プロレフリーです)

講演では、ワールドカップを中心に映像や金メダル、実際に使用した試合球、担当試合のユニフォームなどを用いて、レフリーの視点から見たちょっと違うワールドカップを再現して頂きました。また、同氏のレフリーを目指したきっかけのエピソードや、選手のために全力を尽くすというレフリーとしての心構えを学びました。

親善試合でのトピックスとしては、ラフプレーをした中学生選手がイエローカード！(不謹慎ですが、選手は一生の思い出?)

『ミスをしてもいい。チャレンジする事を大切に欲しい』、『困難に負けずにがんばろう』という西村さんのメッセージに子供たち始め、参加者やスタッフも大変勇気付けられました。

最後は同氏のサインを求めた長蛇の列となり、大幅な時間超過となりましたが、いやな顔ひとつせずにご対応頂きまし

た。

レフリーとはかくあるべき...いつの日か、西村さんに続くワールドカップレフリーがこの旭市から出てくれる！と夢を抱いてしまいました。

旭市サッカー協会審判委員長 伊藤 猛



#### 【我孫子市サッカー協会審判委員会】

審判委員会では、例年通り9月に4種の市内大会を2日間利用して、3、4級を対象にした更新実技講習会を実施しており、今年の更新対象者は70名を予定しております。また、11月には更新講義講習会(4級のみ50名)も予定しております。(詳細はWebを参照願います)

9.10月に行われるNECグループ首都圏ブロック球技大会(サッカー部)の審判は第2回から17年間、活動させていただいております。

市内を中心に1種、3種、4種への審判活動も、年間100試合以上派遣しており、各世代を通じた交流を図り、技術の向上に努力しております。

我孫子市サッカー協会審判委員長 石山 健作

#### 【佐倉市サッカー協会審判委員会】

佐倉市サッカー協会審判委員会では、5月28日に佐倉臼井公民館において、平成23年3月に勇退された五十川和也氏をお迎えし、サッカー・フットサル座談会を開催しました。

当日は12名の参加でありましたが、和やか雰囲気の中、審判人生として「日本のサッカー・フットサルの出来事」、「世界のサッカー・フットサルの出来事」を交えて講演をいただきました。

サッカーの出会いから始まり、審判員の資格を取得後、結婚、長男誕生を契機にトップレフリーを目指してから、トップレフリーとして15年間の間努められています。

これまでのレフリー生活から解放され、家族と共有できる時間がもてるものと思います。今後は、レフリーの育成に御活躍されますよう期待しています。

座談会終了後には日本サッカー協会松崎委員長も参加し、五十川さんを囲んで懇親会を開催し、親睦をはかりました。

今後も機会があれば座談会を開催したいと考えています。

佐倉市サッカー協会審判委員長 石渡 孝

## ● 各種別よい ●

この度、東日本大震災で被災された県内外の皆様にご心よりお見舞い申し上げます。

千葉県内で行われる3種委員会の公式試合は、年間を通してのリーグ戦(U-15・U-13)とノックアウト方式で行われる、選手権(U-15・U-13)があります。さらに、クラブ連盟主催のクラブ選手権大会とU-14リーグ、中学校体育連盟主催の総合体育大会と新人大会があります。千葉県審判委員会の皆様には、多くの試合に派遣として来ていただき感謝申し上げます。来ていただいた審判員から、「今日の試合は楽しかった。また、声をかけてください。」と言われると私たち3種年代の指導者も大変嬉しく思います。3種年代は、子どもから大人へなりかけている多感な時期であり、心や身体の成長が不安定ですが、素晴らしいパフォーマンスを発揮する選手も多々います。どうぞこれからもよろしく願いいたします。

3種委員会(中学校・クラブジュニアユース) 委員長 高橋 健志

## ●●●JFAコモンズ(メールマガジン)への登録●●●

～登録者向け専用サイトをご活用ください～

- JFAではメールマガジン購読登録者に隔週、情報配信しています！
  1. 審判に関する話題をお伝えしています。
    - ・ Jリーグをはじめ、様々なサッカーの判定に関するトピックス
    - ・ 競技規則改正についての最新情報、気になる競技規則の解釈
    - ・ 海外のレフェリー情報、その他レフェリングに関するできごと
  2. JFAコモンズの最新トピックス
    - ・ ルールを学ぼう(3、4級向け)
    - ・ フィジカルフィットネス(月1回)
    - ・ 各種レポート等
  
- メールマガジン登録方法について(パソコンより)
  - 1 : JFA公式ホームページより、「JFAコモンズ」にアクセス
  - 2 : 「コモンズとは」をクリックし、「JFAウェブポータル登録」をクリック
  - 3 : 内容を確認し、登録する(メールアドレス、パスワード)
  - 4 : メールが届いたら、上記3でログイン
  - 5 : 「サービスの管理」から、受信するメルマガを設定(=審判メルマガにチェック)
  - 6 : 「基本設定」に戻り、指導者/審判登録番号の設定
  - 7 : メールマガジン登録完了(隔週に登録したメールアドレスに配信されます)
    - ※ 登録方法詳細は、下記アドレスから(パソコンより)  
<http://commons.jfa.or.jp/about/account/>
    - ※ 「5の審判メルマガにチェック」するには「6の基本設定で審判登録番号を設定」する必要があります。

## Fair Play ●● JFAからの通達等について ●● RESPECT

1. 2011年6月10日 「2011/12年競技規則の改正について」  
ゴールラインに対するゴールポストの位置、試合の途中でボールが破裂する、または欠陥が生じた場合、などについて競技規則の改正が通達されました。  
詳細は、JFAホームページからサッカー競技規則よりご確認ください。  
[http://www.jfa.or.jp/match/rules/pdf/law\\_soccer\\_110610.pdf](http://www.jfa.or.jp/match/rules/pdf/law_soccer_110610.pdf)
  
2. 2011年6月28日 「2011年フットサル競技規則の改正について」  
ゴールクリアランスからボールが直接ペナルティーエリア外に投げ出されなかった場合、などについて競技規則の改正が通達されました。  
詳細は、JFAホームページからフットサル競技規則よりご確認ください。  
[http://www.jfa.or.jp/match/rules/pdf/law\\_futsal\\_110628.pdf](http://www.jfa.or.jp/match/rules/pdf/law_futsal_110628.pdf)
  
3. 2011年5月31日 「サッカー競技中の飲水について」  
競技者が競技時間内に摂取できる飲料は、水のみならず、水以外の飲料(いわゆる“スポーツドリンク”等)であってもよい旨通達がありました。  
詳細は、JFA コモンズのホームページから「お知らせ」よりご確認ください。  
[http://commons.jfa.or.jp/referee/?action=common\\_download\\_main&upload\\_id=2823](http://commons.jfa.or.jp/referee/?action=common_download_main&upload_id=2823)
  
4. 2011年6月18日 “試合中における審判員の飲水について”  
「試合中に飲水できるタイミングに積極的に水分を補給する」ことを競技者と共に審判員も徹底するよう、日本協会審判委員会松崎委員長から文書がありました。  
詳細は、JFA コモンズのホームページから「お知らせ」よりご確認ください。  
[http://commons.jfa.or.jp/referee/?action=common\\_download\\_main&upload\\_id=2821](http://commons.jfa.or.jp/referee/?action=common_download_main&upload_id=2821)
  
5. 2011年6月18日 試合中の十分な水分の補給について  
主審は、2、3、4種(女子の同年代を含む)の試合において、選手の飲水時間(飲水タイム)について対応するよう、

日本協会審判委員会松崎委員長から文書がありました。  
詳細は、JFA コモンズのホームページから「お知らせ」よりご確認ください。  
[http://commons.jfa.or.jp/referee/?action=common\\_download\\_main&upload\\_id=2822](http://commons.jfa.or.jp/referee/?action=common_download_main&upload_id=2822)

6. 2011年6月23日 基本的用具上の震災応援メッセージ等の表示について  
東日本大震災からの復旧、復興支援を趣旨とするメッセージに限り承認する旨、日本協会審判委員会松崎委員長から文書がありました。  
詳細は、JFA コモンズのホームページから「お知らせ」よりご確認ください。  
[http://commons.jfa.or.jp/referee/?action=common\\_download\\_main&upload\\_id=2821](http://commons.jfa.or.jp/referee/?action=common_download_main&upload_id=2821)

これら通達等については千葉県サッカー協会審判委員会ホームページから「通達など」(下記アドレス)でも確認  
できますのでご確認ください。  
<http://www11.plala.or.jp/cfarc/tsutatsu/tsutatsu.htm>

「トスコイン」プレゼント、多くのご応募、ありがとうございました。

その時のご意見の一部を掲載致します。

【市川市 MO】なでしこJapan優勝！感動しました。フットサル(ママさん)をやっている私達は、小学生の女の子達ともサッカーの練習をしています。みんな男の子顔負けに元気でイキイキしています。彼女たちもきつと刺激を受けたはず！大きな夢を持って頑張ってほしいです。

【浦安市 NA】なでしこJapanが優勝したとき、妻が女子サッカーも胸がはれると涙していた。

【長生郡 OA】審判人生スタートの原因である、小学生の息子のサッカーを見た娘(1歳)。毎日見ていたせいか、つかまり立ちをして、ついに足でボールをコロコロし始めました。親ばかなため、「なでしこ加入か！」と思う反面「俺の審判人生は、まだ続くんだな～」と体力を心配する出来事に遭遇しました。

※なでしこJapanが女子ワールドカップ優勝で優勝した時は、私も泣いてしまいました。(KT)

【習志野市 SY】試合で主審をしていて初めてイエローカードを出した時。なかなかカードを取り出せなくて、焦ってしまった。

【柏市 AJ】今年、4級を取りました。副審は緊張しましたが、楽しく出来ました。

【船橋市 TK】今年度から審判活動を始めて、小学生の長男の試合で副審の練習中です。オフサイドラインを注意しながらスローインがどちらのボールになったかをジャッジするのもまだまだ難しい状態ですが楽しく取り組ませてもらっています。

【茂原市 MK】初めて審判を行った同じチームのお父さんレフェリーが両チームの野次で傷つき、半年くらい審判から遠ざかってしまったことがありました。

……選手同士はもちろん、審判も、観客もお互いに敬意を払いながらサッカーを楽しみたいですね！(NB)

リスペクト:大切に思うこと、それはフェアプレーの原点です。リスペクトのホームページは》 <http://respectfc.jp/>

【柏市 NT】この春から4級審判員として活動を始めました。今までは見ているだけでしたが、実際にホイッスルを持ってみると意外に難しい事に気付かされました。

※私も今年から4級審判員、一緒に頑張りましょう！(KT)

※ワンポイントアドバイスの要望が多かったですので、今後検討致します。

Fair Playの原点 = 医療の原点

大切に思うこと

わたしたちもリスペクトしています

<http://nanohana整骨院.com>

## 広告主さま募集しています。

- ・ 千葉県内約8千名の審判員に年4回送られているレフリーニュースに掲載する広告を募集しています。
  - ・ 募集枠は、1枠(1枠タテ55mm×ヨコ85mm)。
  - ・ この枠が1枠の大きさの目安です。
- 詳細、お申し込みは(社)千葉県サッカー協会事務局  
(TEL 043-310-4888)にご連絡をお願いいたします。

### 編集後記

今回は、予想以上に掲載内容が多かったため20ページでお届け致します。(執筆して頂いたにも関わらず、編集の都合で全文又は一部カットした内容もあります。執筆者の方々、すいません。)

日本サッカー協会からの通達については、WEBでご確認願います。

今回は、2012年1月発行です。(kin)

### レフリーニュース編集員

渡邊 芳敏

伊藤 欽一

大西 正一

菅原 英雄

野口 豪志

社団法人 千葉県サッカー協会審判委員会

E-mail : [chb-fa@ra2.so-net.ne.jp](mailto:chb-fa@ra2.so-net.ne.jp)

E-mail : [kinca@orange.plala.or.jp](mailto:kinca@orange.plala.or.jp)

E-mail : [m.oonishi@kib.biglobe.ne.jp](mailto:m.oonishi@kib.biglobe.ne.jp)

E-mail : [kh3h-sgwr@asahi-net.or.jp](mailto:kh3h-sgwr@asahi-net.or.jp)

E-mail : [hotman@y7.dion.ne.jp](mailto:hotman@y7.dion.ne.jp)

<http://www11.plala.or.jp/cfarc/index.htm>